

自然エネルギー100%大学

RE100大学

の可能性

日本で初めての「RE100大学」として有名な千葉商科大学は、2023年に、一般社団法人日本フェアトレード・フォーラムより、日本で5番目の「フェアトレード大学」としても認定されています。世界に開かれた最先端の大学をいかに実現したのか、またそれによってどのように大学が変わったのか、大学の改革を牽引されてきた原科学長をお招きしてお話をうかがいます。



千葉商科大学 学長 (東京工業大学名誉教授)

原科 幸彦 (はらしな さちひこ) 先生

1946年生まれ。専門は社会工学、環境計画・政策、環境アセスメント、住民参加、合意形成。主著として、『環境アセスメントとは何か：対応から戦略へ』（岩波書店、2011年）、『環境アセスメント』（放送大学教育振興会、1994年/改訂版・2000年）、編著として、『市民参加と合意形成：都市と環境の計画づくり』（学芸出版社、2005年）、『環境計画・政策研究の展開』（岩波書店、2007年）など多数。2013年には、国際影響評価学会（IAIA）の最高賞であるローズ・ハーマン賞（Rose-Hulman Award）をアジア圏で初めて受賞。



2025年 1月 21日（火）13:10～14:40

会場 新潟国際情報大学 本校 223教室

※参加無料・申込み不要